

当院における消化器内視鏡に関連した環境・診断・治療成績に対する 既存資料を用いた研究

総合大雄会病院消化器内科は、内視鏡検査や内視鏡治療を受けられた方を対象に、内視鏡検査や治療時の状況、病気の特徴、治療効果やその後の経過等について、後ろ向きに検討する研究を計画しています。具体的には当院で内視鏡検査や内視鏡治療を受けられた方々の2012年1月から2030年3月までの診療情報を収集して解析を行います。その結果を基に、早期に病気を診断し、内視鏡を含めた各種治療を迅速に行うことで、皆様により良い医療をご提供していきたいと考えています。

この研究では、集計・解析に際して匿名化して情報を取り扱い、対象者の個人情報を厳重に保護しています。

上記に該当する方で、この研究についてのご質問や研究協力の拒否を希望される方がございましたら、お手数ですが、総合大雄会病院 消化器内科 松山 恭士(0586-72-1211)までご連絡いただければ幸いです。